

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	重心型デイサービスれもん			
○保護者評価実施期間	令和8年 6月 1日	～	令和8年 7月31 日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 9名	(回答者数)	9名	
○従業員評価実施期間	令和8年 7月 1日	～	令和8年 7月 31日	
○従業員評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	10名	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 8月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師・保育士等連携して支援している。一人ひとりの体調や発達に合わせて活動を工夫している。散歩、買い物体験、水遊びなど、様々な経験の機会を提供している。	一人ひとりの体調や発達に合わせて活動内容や時間を調整している。	利用児のやってみたい、楽しいという気持ちを大切にしたい活動を増やす。
2	入浴支援など、家庭のニーズに応じた支援ができる。		
3	保護者との情報共有やコミュニケーションを大切にしている。	日々の体調や活動の様子を職員間で共有し、継続した支援につなげている。	家庭との情報共有をさらに丁寧に言い、保護者の希望を支援に反映する。
		看護師・保育士等職員が連携し安全面に配慮している。	支援後の振り返りを行い、よりよい支援方法を検討する。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出や地域交流などの機会を十分に確保できていない。		
2	利用児数や職員体制によって、活動内容に制限が生じることがある。	職員間の情報共有をさらに徹底する。	定期的なケース会議や支援の振り返りを行う。
3	個々の利用児に合わせた活動の選択肢をさらに増やしたい。	外出や散歩、地域交流など、社会経験の機会を増やす。	散歩、外出、買い物体験、季節行事など経験の幅を広げる。
		緊急時や、事故発生時の対応について職員間で共通理解を深める。	保護者との連携、情報交換を大切にし、家庭での様子など共有する。